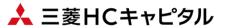
### 2025年3月期 第1四半期決算概要資料

三菱HCキャピタル株式会社 2024年8月9日



### ディスクレーマー



- 本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態、その他経営全般に関する予想、見通し、計画、目標等の将来に関する記述が含まれています。
- これらの記述は、本資料作成時点で入手可能な情報から得られた当社の仮定や判断に基づくものであり、その性質上、一定のリスクや不確実性等が内在しており、将来に実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。このような事態の原因となりえる不確実性やリスクの要因は多数あります。
- 本資料に記載された計数は、それぞれに切り捨てて表示しており、端数において合計と合致しないものがあります。当社は、本資料に記載された情報 を最新のものに随時更新する義務も方針も有しておらず、今後、予告なく変更されることがあります。
- 本資料は、日本国内外を問わず、投資誘導を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は利用者ご自身の判断と責任において 行われますようお願いします。
- 本資料をご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。

#### 本資料における表記・計数の定義

本資本	判における表記・計数の定義		
■ MHC	ン:三菱HCキャピタル	■ アセット関連損益	:カスタマーソリューション・環境エネルギー・航空・ロジスティクス・不動産
■ MUL	:三菱UFJリース		セグメントにおける保有資産に係る売上総利益ベースの売却損益および 減損等(時価評価損益を含む)の合算値
■ HC	:日立キャピタル	■ ベース利益	:アセット関連損益控除後の売上総利益
■ EE	: European Energy (再生可能・次世代エネルギー会社)	■ インカムゲイン	:「ベース利益」+「営業外損益(償却債権取立益を除く)」
■ JSA	:Jackson Square Aviation(航空機リース会社)	■ 純利益	: 親会社株主に帰属する四半期または当期純利益
■ elfc	:Engine Lease Finance(航空機エンジンリース会社)	■ ROA	: 純利益
■ CAI	:CAI International(海上コンテナリース会社)		· (前期末総資産額+当期末総資産額)÷2
■ BIL	: Beacon Intermodal Leasing (2023年1月にCAIを存続会社とする合併完了)	■ ROE	:純利益 (前期末自己資本+当期末自己資本)÷2

■ CPD :センターポイント・ディベロップメント(2023年4月に完全子会社化) ■ セグメント資産残高 :「営業資産残高」+「持分法投資残高」+「のれん」+「投資有価証券等」



### 01 | ハイライト

02 | 2025年3月期 第1四半期決算概要

03 セグメント関連情報

04 | 2025年3月期 業績予想

05 | 参考情報

02 2025年3月期 第1四半期決算概要

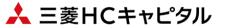
03 セグメント関連情報

04 | 2025年3月期 業績予想

05 | 参考情報







#### 純利益

2025/3期1Q 実績

391億円

前年同期比 (増減率)

**+40**億円 (+11.6%)

業績予想

1,350億円

進捗率

29.0%

#### コメント

- ✓ 不動産セグメントにおいて前年同期に計上した大口のアセット 売却益や特別利益の剥落があったものの、**航空セグメントが** 好調に推移していることに加え、JSAの決算期変更による 増益効果\*(94億円)等により、前年同期比で**40億円の増益**。
- ☑ 環境エネルギーセグメントや不動産セグメントにおける 純利益の進捗率は低水準だが、2Q以降に売却益の計上等 による利益伸長を見込むため**業績予想は変更なし**。

<sup>\*</sup> 詳細はP.8に記載

### 02 2025年3月期 第1四半期決算概要

03 セグメント関連情報

04 | 2025年3月期 業績予想

05 参考情報



(億円)		(a)	(b)	(c)=(b)-(a)	(d)=(c)/(a)	(e)	
		2024/3期	2025/3期	前年同期比			
		第1四半期 第1四半	第1四半期	増減	増減率	増減 (除、為替影響 <sup>*1</sup> )	
1	売上総利益	946	1,136	<b>1</b> +189	+20.0%	+93	
2	経常利益	377	492	+114	+30.4%	+64	
3	純利益	351	391	2 +40	+11.6%	+5 <sup>*2</sup>	
4	契約実行高	6,583	8,104	3 +1,521	+23.1%	+871	

(億円)		2024/3期末	2025/3期 第1四半期末	前期末比			
				増減	増減率	增減 (除、為替影響*1)	
5	セグメント資産残高	101,794	106,735	4 +4,940	+4.9%	-75	
6	自己資本	16,852	18,042	<b>5</b> +1,189	+7.1%		

- \*1 海外子会社の決算取り込み時に適用する為替換算レートにおける当期と前期との差(適用レートはP.39に記載)
- \*2 MHCが保有する航空機リース取引の外貨建で借入に係る為替評価損の増加(-約1億円)を控除した前年同期比は+約6億円
  - ※ MHCは円建て決算のため、外貨建て資産・負債ともに円建てに換算するが、会計上、資産(航空機)はリース開始日の為替レートで換算する一方、
- 負債(借入)は決算期ごとに期末日の為替レートで換算するため、為替評価損益(円安⇒評価損、円高⇒評価益)が発生

#### 主な増減要因

#### 1 売上総利益

✓ 航空セグメントが好調に推移していることに加え、 JSAの決算期変更の影響\*3(+163億円)等により増益。

#### 2 純利益

✓ 不動産セグメントにおいて前年同期に計上した特別 利益や税金費用の減少影響の剥落があったものの、 売上総利益の増加、その他特別利益の計上等により 増益。

#### 3 契約実行高

✓ 航空セグメントにおける大口実行やJSAの 決算期変更の影響\*3(+354億円)等により増加。

#### 4 セグメント資産残高

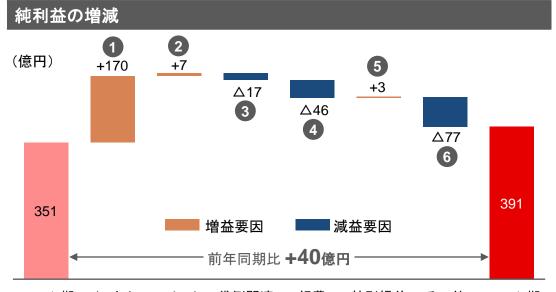
✓ 積水リースの連結除外による影響(-510億円)が あったものの、為替影響(+5,016億円)等により増加。

#### 5 自己資本

✓ 為替換算調整勘定の増加(+976億円)等により増加。

### 純利益の前年同期比 増減要因





2024/3期	インカム	アセット	貸倒関連	経費	特別損益	その他	2025/3期
第1四半期	ゲイン	関連損益	費用		(	税金費用等	第1四半期

(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q
1 インカムゲイン	856	1,026
2 アセット関連損益	99	106
3 貸倒関連費用	44	61
4 経費	533	579
5 特別損益	60	64
6 その他(税金費用等)	87	164
純利益	351	391

(注)①~⑤は税引き前ベース、税金費用は⑥に含む

#### **主な増減要因** (+:利益に対してプラス、Δ:利益に対してマイナス)

1 インカムゲイン

√ 航空 +143億円 リース料収入の増加、JSAの決算期変更による影響

✓ 調整額 +38億円 JSAの決算期変更による影響

2 アセット関連損益

√ 航空 +67億円 売却機体(基)数の増加およびJSAの決算期変更による影響

✓ カスタマーソリューション +6億円 不動産リース案件の売却益増加

✓ 不動産 △67億円 前年同期に計上した大口売却益の反動減等

3 貸倒関連費用

✓ 海外地域 △27億円 米州運送セクターでの費用の増加等

4 経費

✓ 航空 △39億円 JSAの決算期変更による影響

5 特別損益

✓ カスタマーソリューション +23億円 関係会社株式売却益の計上等

´ 航空 +20億円 MHCが保有する航空機リース案件の持分売却益の計上

✓ 環境エネルキー +10億円 海外インフラ案件の持分売却益の計上

✓ 不動産 △48億円 前年同期に計上したCPDの完全子会社化にともなう特別利益の剥落

6 その他(税金費用等)

航空 ム65億円 利益伸長による税金費用の増加、JSAの決算期変更による影響

✓ 環境エネルキー △15億円 前年同期に計上した子会社の吸収合併にともなう税金費用の 減少影響の剥落等

### JSAの決算取込期間の調整による影響

2024年1~6月実績(6カ月)を取り込んでいる。

| 決算期変更のイメージ



- ✓ 2025年3月期より、航空機リース子会社であるJSAの決算期を12月から3月に変更。
- ✓ この変更により、2025年3月期第1四半期の決算対象期間は2024年1月~6月までの6カ月となった結果、 純利益ベースで94億円(航空セグメント:60億円、調整額:33億円)の増益効果が発生。

#### 2024年 2025年 1月 4月 1月 2月 3月 2月 3月 | 5月 | 6月 | 7月 JSA 2025/3期 決算対象期間:2024年1月~2025年3月(15カ月) ~2024/3期 12月決算 **1Q 1Q 2Q 3Q 4Q** 2025/3期~ (期ズレ解消期間) 3月決算 2025/3期1Qにおいては、

#### PL影響

#### 1 航空セグメント(JSA)

JSAの2024年4月~6月実績(3カ月)に加え、 期ズレ解消期間の2024年1月~3月実績(3カ月) も取り込んでいる。

#### 2 調整額

JSAの期ズレ解消により、 本部勘定において一過性の利益を計上。

(億円)	1 航空 (JSA)	2調整額	合計
インカムゲイン	+63	+42	+105
アセット関連損益	+56	-	+56
貸倒関連費用	0	-	0
経費	+28	-	+28
特別損益	-	-	-
その他(税金費用等)	+30	+8	+38
セグメント利益	+60	+33	+94

02 2025年3月期 第1四半期決算概要

### 03 セグメント関連情報

04 | 2025年3月期 業績予想

05 参考情報





### セグメント利益の前年同期比 増減要因



### セグメント利益の増減 (億円) 合計:391 合計:351 82 23 159 54 117 56 11 23 Δ2

2025/3期

第1四半期

2024/3期

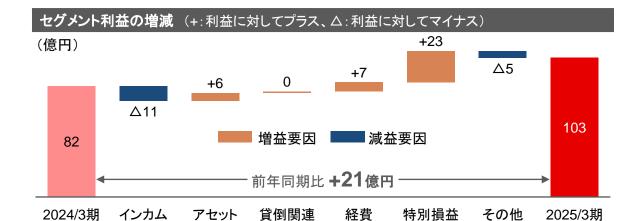
第1四半期

	1	セグメント利益			
(億円)	24/3期 1Q	25/3期 1Q	前年 同期比	セグメント利益の主な増減要因	
カスタマー ソリューション	82	103	+21	【+】 関係会社株式売却益の計上等 【-】 首都圏リースおよびディー・エフ・エル・リースを連結除外	
海外地域	40	32	-7	【-】 米州運送セクターでの貸倒関連費用の増加	
環境エネルギー	_ 26	3	-23	【+】 海外インフラ案件の持分売却益の計上 【-】 前年同期に計上した税金費用の減少影響の剥落	
航空	23	159	+135	【+】 新規案件積上げやエンジンの稼働率向上によるリース料収入の増加、 売却機体(基)数の増加によるアセット売却益の増加、 JSAの決算期変更による影響	
ロジスティクス	54	56	+1	【+】 鉄道貨車リースのリース料収入の増加	
不動産	117	1	-115	【-】 前年同期に計上した大口のアセット売却益の剥落、 前年同期に計上したCPDの完全子会社化にともなう特別利益の剥落	
モビリティ	8	11	+2	【+】 持分法投資利益の増加	
調整額	-2	23	+26	【+】 JSAの決算期変更による影響	
合計	351	391	+40		

関連指益

第1四半期

ゲイン



No 1 //1 / 12   NAC-1		>13 : 1 223	
(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	282	270	-11
アセット関連損益	1	7	+6
貸倒関連費用	2	1	0
経費	166	159	-7
特別損益	7	31	+23
その他(税金費用等)	39	45	+5
セグメント利益	82	103	+21

費用

セグメント資産残高(億円)						
	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比			
合計	29,665	28,955	-709			
リース	24,038	23,663	-375			
割賦・貸付	4,034	3,702	-332			
その他	1,592	1,589	-2			

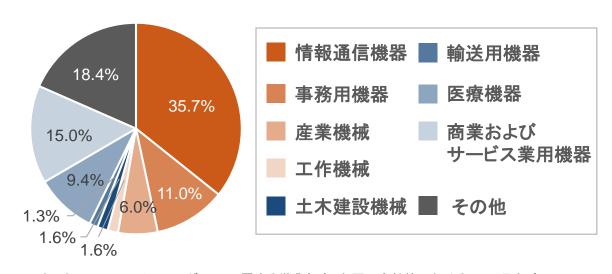
<sup>\*1</sup> 詳細は2024年2月29日付リリース「連結子会社である積水リースの株式譲渡に関するお知らせ」をご参照

#### コメント

(税金費用等) 第1 四半期

- インカムゲインは、首都圏リースおよびディー・エフ・エル・リースの 連結除外(△14億円)等により、前年同期比減少。
- アセット関連損益は、不動産リースに係る売却益の増加により、 前年同期比増加。
- 特別損益は、関係会社株式売却益の計上等により、前年同期比増加。
- セグメント資産残高は、積水リースの株式譲渡\*1にともなう 連結除外の影響(△510億円)等により、前期末比減少。

#### カスタマーソリューションの物件種類別リース取扱高内訳<sup>\*2</sup>(2025/3期1Q)



<sup>\*2</sup> カスタマーソリューションセグメントに属する営業部店・主要子会社等におけるリース取扱高。 なお、主に輸送用機器を取り扱う三菱オートリースはモビリティセグメントに含まれているため対象外

### 海外地域①

ゲイン

費用

第1四半期



#### **セグメント利益の増減** (+:利益に対してプラス、△:利益に対してマイナス) (億円) 増益要因 +1 減益要因 +14 40 +2 32 Δ27 前年同期比 △7億円 特別損益 2024/3期 インカム 貸倒関連 経費 その他 2025/3期

(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比(増減)	除、為替影響*
インカムゲイン	340	342	+1	-38
貸倒関連費用	34	62	+27	+20
経費	235	234	-1	-27
特別損益	-1	1	+2	+2
その他(税金費用等)	28	14	-14	-16
セグメント利益	40	32	-7	-12

(税金費用等)

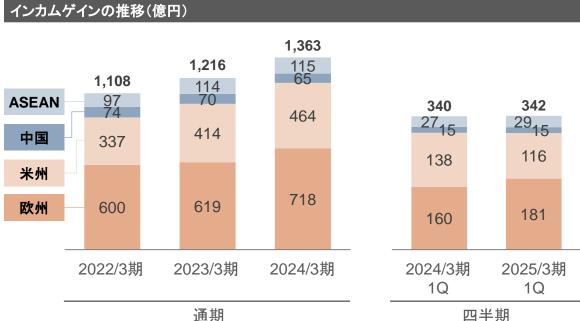
第1四半期

セ	セグメント資産残高(億円)							
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比(増減)	除、為替影響*			
合	計	30,708	32,822	+2,114	+169			
	欧州	16,217	17,349	+1,131	+86			
	米州	10,867	11,872	+1,005	+302			
	中国	1,153	1,008	-145	-226			
	ASEAN	2,416	2,592	+175	+60			
	その他	53	-	-53	-53			

(注)海外地域セグメントの実績であり、航空・ロジスティクス等の他セグメントに属する海外の実績は含まない \* 決算取り込み時に適用する為替換算レートにおける当期と前期との差による影響(適用レートはP.39に記載)

#### コメント

- インカムゲインは、前年同期の米州子会社再編にともなう 決算取込期間の調整による増益効果(+31億円)の剥落が あったものの、為替影響等により前年同期比増加。
- 貸倒関連費用は、米州運送セクターの市況低迷を主因に、 前年同期比增加。
- その他(税金費用等)は、前年同期に中国で計上した 一過性の税金費用の剥落等により前年同期比減少。



四半期

### 海外地域②



主	主要計数(億円)						
		2024/3期 1Q	2025/3期 1Q	前年同期比 (増減)	除、為替影響*		
슫	·計						
	インカムゲイン	340	342	+1	-38		
	貸倒関連費用	34	62	+27	+20		
	経費	235	234	-1	-27		
	経常利益	70	45	-24	-31		
	セグメント利益	40	32	-7	-12		
欧	7州						
	インカムゲイン	160	181	+21	-1		
	貸倒関連費用	11	17	+5	+3		
	経費	104	122	+18	+2		
	経常利益	44	42	-2	-7		
	セグメント利益	29	29	0	-4		
*	· ·州						
	インカムゲイン	138	116	-22	-36		
	貸倒関連費用	20	39	+18	+13		
	経費	96	79	-17	-26		
	経常利益	21	-2	-23	-23		
	セグメント利益	14	-2	-16	-16		

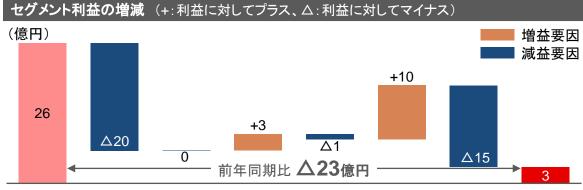
		2024/3期 1Q	2025/3期 1Q	前年同期比 (増減)	除、為替影響*
中	国				
	インカムゲイン	15	15	0	-1
	貸倒関連費用	7	3	-3	-3
	経費	12	11	-1	-2
	経常利益	-4	0	+5	+4
	セグメント利益	-11	0	+11	+11
A	ASEAN				
	インカムゲイン	27	29	+2	0
	貸倒関連費用	-5	1	+7	+7
	経費	20	21	+1	0
	経常利益	12	5	-6	-7
	セグメント利益	9	5	-3	-4
そ	の他				
	インカムゲイン	0	-	0	0
	貸倒関連費用	0	-	0	0
	経費	1	-	-1	-1
	経常利益	-2	-	+2	+2
	セグメント利益	-1	-	+1	+1

<sup>(</sup>注)海外地域セグメントの実績であり、航空・ロジスティクス等の他セグメントに属する海外の実績は含まない

<sup>\*</sup> 決算取り込み時に適用する為替換算レートにおける当期と前期との差による影響(適用レートはP.39に記載)

### 環境エネルギー(1)





2024/3期	インカム	アセット	貸倒関連	経費	特別損益	その他	2025/3期
第1四半期	ゲイン	関連損益	費用			(税金費用等	第1四半期

(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	29	8	-20
アセット関連損益	0	0	0
貸倒関連費用	3	0	-3
経費	20	21	+1
特別損益	-	10	+10
その他(税金費用等)	-20	-5	+15
セグメント利益	26	3	-23

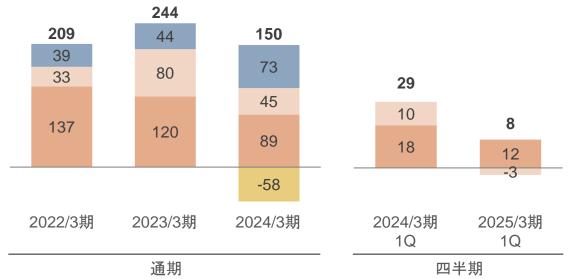
セグメント資産残高(億円)					
	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比		
合計	4,166	3,983	-182		
再エネファイナンス	766	752	-14		
再エネ電力事業	2,885	2,981	+95		
国内	2,066	2,104	+38		
海外	819	876	+57		
その他	513	249	-263		

#### コメント

- インカムゲインは、EEへの出資に係る借入利息の計上、風況要因による 売電収入の減少、海外インフラ案件の持分売却による持分法投資利益の 減少等により、前年同期比減少。
- 特別損益は、海外インフラ案件の持分売却益の計上により、前年同期比増加。
- その他(税金費用等)は、前年同期に計上した子会社の吸収合併にともなう 税金費用の減少影響の剥落等により、前年同期比増加。
- セグメント利益の進捗率は低水準だが、2Q以降、EEの持分法投資利益計上により費用が吸収されること、売却益が計上されること等により利益伸長を見込む。

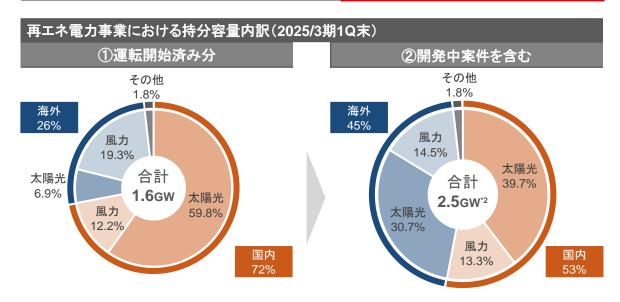
#### インカムゲイン・アセット関連損益の推移(億円)

インカムゲイン(■ベース利益 +■営業外損益\*) アセット関連損益(■売却損益 +■減損等)

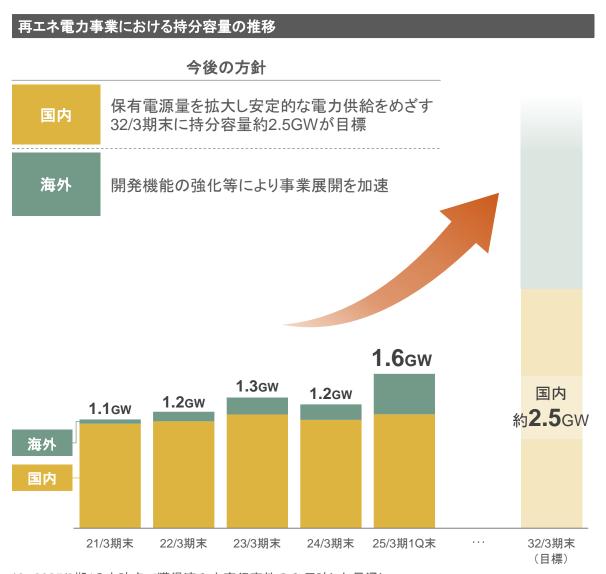


<sup>\*</sup> 償却債権取立益を除く

再	再エネ電力事業における運転開始済みの持分容量(MW)					
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比		
合計		1,293	1,610 <sup>*1</sup>	+317		
	太陽光	920	1,074	+153		
	国内	904	962	+58		
	海外	16	111 <sup>*1</sup>	+95		
	風力	343	507	+163		
	国内	196	196	-		
	海外	147	311 <sup>*1</sup>	+163		
	その他	29	29	-		



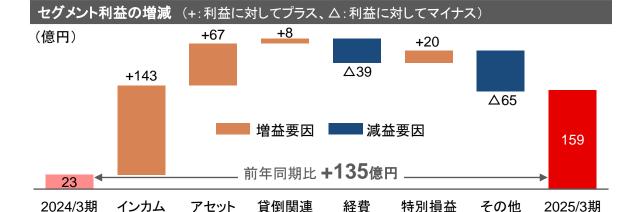
\*1 EEに出資したタイミング(2024年4月16日)は、EEへ出資した当社子会社の2Qのため、 当社グループへの連結取込みは2025/3期2Qより開始するが、ここでは実態を示すため合算値を記載 (2025/3期1Q末のセグメント資産残高とは対応しない)



\*2 2025/3期1Q末時点で獲得済み未実行案件のみ反映した見通し (2025/3期2Q以降の新規受注案件は考慮せず)

### 航空①





弗田

明本铝光

第1四千期 ゲイノ 関連	貝位 貸用	(1)6	亚克州节/第1四千期
(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	64	207	+143
アセット関連損益	10	77	+67
貸倒関連費用	4	-4	-8
経費	40	80	+39
特別損益	0	20	+20
その他(税金費用等)	5	70	+65
セグメント利益	23	159	+135

セ	セグメント資産残高(億円)					
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比		
合	· <del>il</del>	20,200	23,000	+2,800		
	航空機リース(JSA)	14,285	16,131	+1,846		
	エンジンリース(elfc)	5,273	6,316	+1,043		
	航空機リース等(MHC)	641	551	-90		

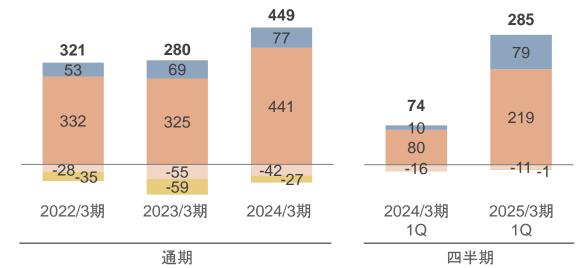
#### コメント

(税金費用等) 笠4m半畑

- インカムゲインは、新規案件積上げやエンジンの稼働率向上によるリース料収入 の増加、JSAの決算期変更による影響等により、前年同期比増加。
- アセット関連損益は、航空機およびエンジンの売却機体(基)数の増加および JSAの決算期変更による影響等により、前年同期比増加。
- 経費は、JSAの決算期変更による影響等により、前年同期比増加。
- 特別損益は、MHCが保有する航空機リース案件の持分売却益の計上により、 前年同期比増加。
- その他(税金費用等)は、利益伸長による税金費用の増加、 JSAの決算期変更による影響等により、前年同期比増加。

#### インカムゲイン・アセット関連損益の推移(億円)

インカムゲイン(■ベース利益 + ■営業外損益\*) アセット関連損益(■売却損益 + ■減損等)

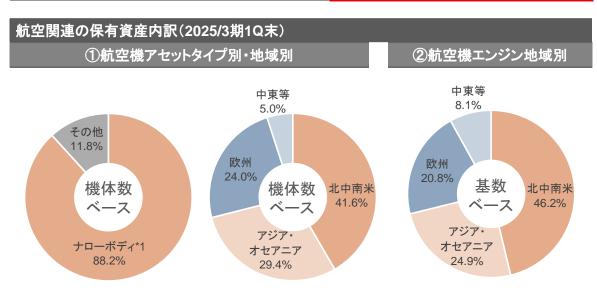


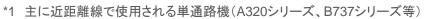
<sup>\*</sup> 償却債権取立益を除く

### 航空②



航空関連資産の保有状況					
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比	
航空機体数(JSA)		220機	221機	+1機	
	購入機体数	32機	8機	-	
	売却機体数	11機	7機	-	
平	均機齢(JSA)	5.0年	5.3年	+0.3年	
平	均残リース期間(JSA)	7.2年	6.9年	-0.3年	
エ	ンジン基数(elfc)	411基	434基	+23基	





\*2 旧型機に比して燃費効率が良く、CO2排出量の少ない機体 対象機体: A220 / A320NEO / A321NEO / A350 / B737MAX / B787



### ロジスティクス(1)



# セグメント利益の増減 (+: 利益に対してプラス、Δ: 利益に対してマイナス) (億円) +13 0

2024/3期	インカム	アセット	貸倒関連	経費	特別損益	その他	2025/3期
第1四半期	ゲイン	関連損益	費用		(	(税金費用等	第1四半期

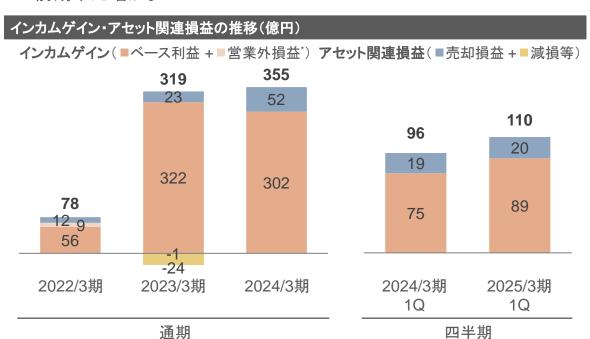
前年同期比 +1億円

(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	76	89	+13
アセット関連損益	19	20	0
貸倒関連費用	0	0	0
経費	29	33	+3
特別損益	-	-	-
その他(税金費用等)	12	20	+8
セグメント利益	54	56	+1

セ	セグメント資産残高(億円)					
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比		
合	計	10,990	11,643	+652		
	海上コンテナ	7,826	8,354	+527		
	鉄道貨車	2,906	3,048	+142		
	船舶	257	240	-17		

#### コメント

- インカムゲインは、鉄道貨車の稼働率向上や為替影響などによる リース料収入の増加等により、前年同期比増加。
- アセット関連損益は、海上コンテナや船舶の売却益が減少したものの、 鉄道貨車の売却益が増加したことにより、前年同期比横ばい。
- セグメント資産残高は、アセットの売却があったものの、 海上コンテナや鉄道貨車における新規実行の増加、為替影響により、 前期末比増加。



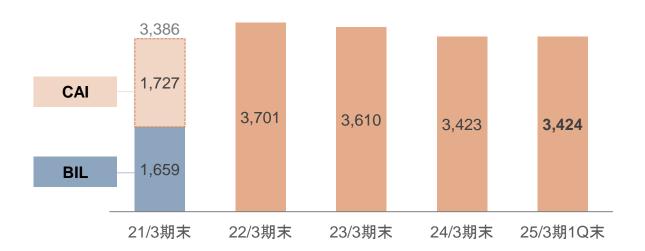
<sup>\*</sup> 償却債権取立益を除く

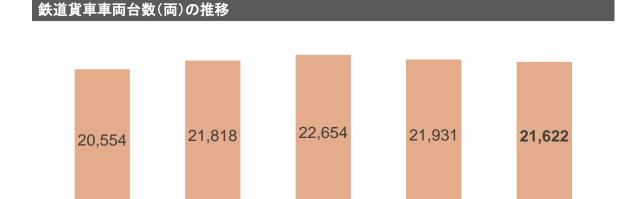
### ロジスティクス②



ロジスティクス関連資産の保有状況					
	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比		
海上コンテナフリート数 (千TEU*1)	3,246	3,240	-6		
海上コンテナフリート数 (千CEU*2)	3,423	3,424	0		
鉄道貨車車両台数(両)	21,931	21,622	-309		

#### 海上コンテナフリート数(千CEU)の推移\*3





23/3期末



22/3期末

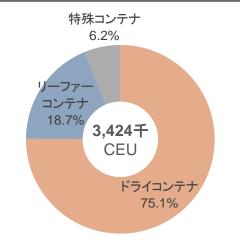
①海上コンテナのアセットタイプ別

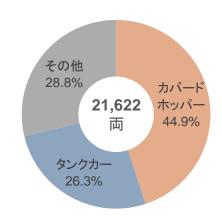
21/3期末

②鉄道貨車のアセットタイプ別

25/3期1Q末

24/3期末





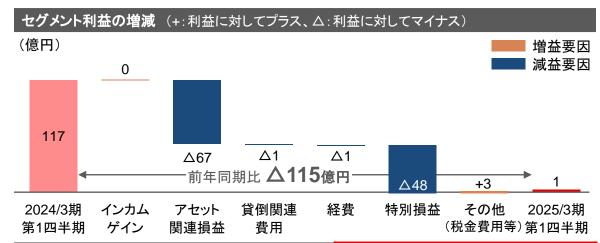
<sup>\*1</sup> TEU: Twenty Foot Equivalent Unitの略(20フィートドライコンテナ換算の容量単位)

<sup>\*2</sup> CEU: Cost Equivalent Unitの略(コンテナ数量のコスト換算単位。20フィートドライコンテナを1CEUとし、同コンテナ価格を基準に各種コンテナ価格を相対比較して数量を算出)

<sup>\*3</sup> CAIの21/3期末は買収前につき参考値

### 不動産(1)





(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	32	32	0
アセット関連損益	67	0	-67
貸倒関連費用	0	1	+1
経費	14	16	+1
特別損益	48	-	-48
その他(税金費用等)	16	13	-3
セグメント利益	117	1	-115

セ	セグメント資産残高(億円)									
		2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比						
合	計	5,254	5,494	+240						
	国内	4,622	4,906	+283						
	ファイナンス事業	1,777	1,863	+85						
	投資事業	2,093	2,294	+201						
	賃貸事業	751	748	-3						
	海外(ファイナンス事業のみ)	481	442	-38						
	のれん等	150	146	-4						

#### コメント

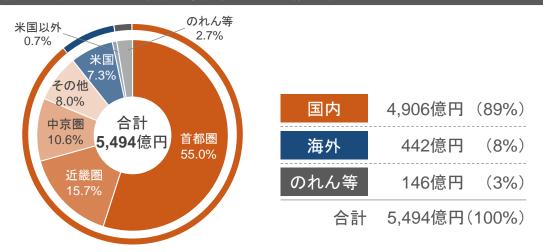
- アセット関連損益は、前年同期に計上した大口売却益の剥落等により、 前年同期比減少。
- 特別損益は、前年同期に計上したCPDの完全子会社化にともなう 特別利益の剥落により、前年同期比減少。
- セグメント資産残高は、投資事業における複数の新規実行により、 前期末比増加。
- セグメント利益の進捗率は低水準だが、2Q以降に売却益の計上等による利益伸長を見込む。

#### インカムゲイン・アセット関連損益の推移(億円)

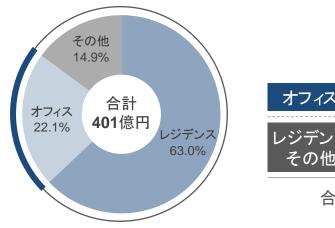
インカムゲイン(■ベース利益 + ■営業外損益\*) アセット関連損益(■売却損益 + ■減損等) 229 232 259 201 100 140 125 33 67 13 140 138 135 36 30 -12 -3 -9 -17 -6 -29 -98 2022/3期 2023/3期 2024/3期 2024/3期 2025/3期 1Q 1Q 通期 四半期

<sup>\*</sup> 償却債権取立益を除く

#### 不動産の地域別セグメント資産残高内訳(2025/3期1Q末)

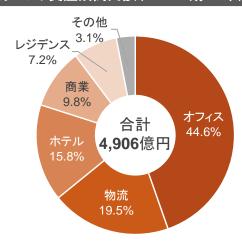


#### 米国のアセットタイプ別セグメント資産残高内訳(2025/3期1Q末)



オフィス	89億円(22%)
レジデンス その他	312億円(78%)
合計	401億円(100%)

#### 国内のアセットタイプ別セグメント資産残高内訳(2025/3期1Q末)



#### 米国不動産事業の概要

#### 事業内容

✓ メザニンローン、エクイティを中心としたファイナンス事業

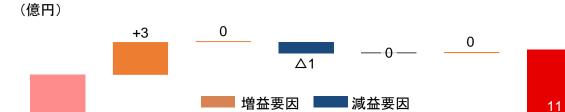
#### 資産構成

✓ その内、米国において市況の悪化がみられる 「オフィス」の資産残高は89億円、 不動産セグメントの資産残高に占める割合は1.6%、 当社全体のセグメント資産残高に占める割合は0.1%。

✓ 米国不動産事業のセグメント資産残高は401億円。

8

#### **セグメント利益の増減** (+:利益に対してプラス、Δ:利益に対してマイナス)



2024/3期	インカム	貸倒関連	経費	特別損益	その他	2025/3期
第1四半期	ゲイン	費用			(税金費用等)	第1四半期

前年同期比 +2億円

(億円)	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比
インカムゲイン	13	17	+3
貸倒関連費用	0	0	0
経費	4	6	+1
特別損益	-	-	-
その他(税金費用等)	0	0	0
セグメント利益	8	11	+2

セグメント資産残高(億円)							
	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比				
合計	519	513	-6				

#### コメント

■ インカムゲインは、持分法適用関連会社である三菱オートリースの 業績が堅調に推移し、持分法投資利益が増加したことにより、 前年同期比増加。

車両管理台数(千台)								
	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比					
モビリティセグメント*1	353	353	0					
【参考】当社Gr.合算*2	638	644	+5					

- \*1 持分法適用関連会社の車両管理台数を含む
- \*2 モビリティ以外のセグメントに属する車両管理台数も含めた合算値(参考値)

02 2025年3月期 第1四半期決算概要

03 セグメント関連情報

04 | 2025年3月期 業績予想

05 参考情報





### 業績予想



- ✓ 2025年3月期 第1四半期の純利益は通期業績予想(純利益1,350億円)に対して29.0%の進捗。
- ✓ JSAの決算期変更による影響を除くと23.3%の進捗。環境エネルギーセグメントや不動産セグメントにおける 純利益の進捗率は低水準だが、2Q以降に売却益の計上等による利益伸長を見込むため業績予想は変更なし。

		2024/3期	2025/3期 <sup>*</sup>	増減(増減率)
1	純利益	1,238億円	1,350億円	+111億円 (+9.0%)
2	ROA	1.1%	1.2%	+0.1pt
3	ROE	7.7%	8.0%	+0.3pt
4	1株当たり年間配当金 【配当性向】	37円 【42.9%】	40円 【42.5%】	+3円 【-0.4pt】

<sup>\*</sup> 想定為替レートは\$1=140円、£1=170円

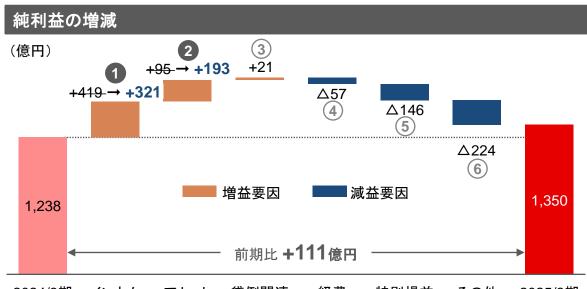
### 【表示区分の変更】純利益(予想)の前期比 増減要因



表示区分の変更にともない

入り繰りが発生

✓ 2025年3月期より、従来、"インカムゲイン"に含めていた不動産セグメントの時価評価損益を "アセット関連損益"に区分変更したことで、"インカムゲイン"と"アセット関連損益"間での入り繰りが発生。



2024/3期	インカム	アセット	貸倒関連	経費	特別損益	その他	2025/3期
(実績)	ゲイン*	関連損益	費用		(	税金費用等)	(予想)

(億円)	2024/3期(実績)	2025/3期(予想)
<b>1</b> インカムゲイン <sup>*</sup>	3,490 <b>→ 3,588</b>	3,910
2 アセット関連損益	343 <b>→ 245</b>	439
③ 貸倒関連費用	195	173
4 経費	2,123	2,180
5 特別損益	160	13
⑥ その他(税金費用等)	438	662

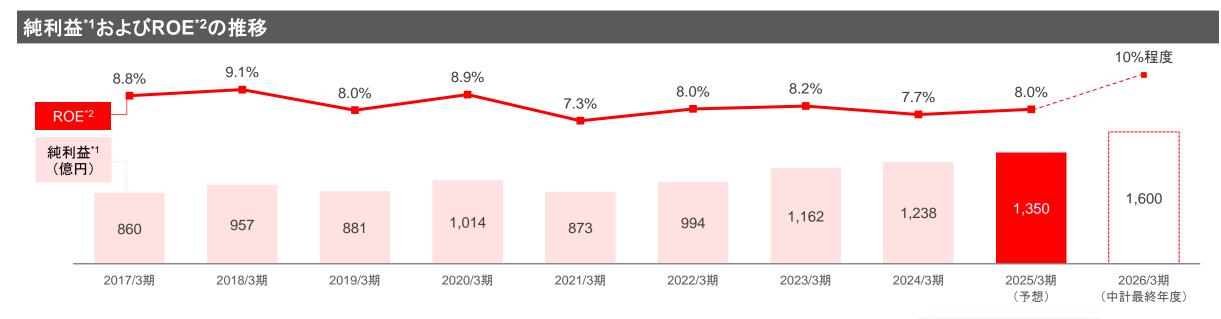
- (注) ①-⑤は税引き前ベース、税金費用は⑥に含む
- \* ベース利益+営業外損益(償却債権取立益を除く)

- 1 インカムゲイン\*:321億円増加
  - 航空事業、環境エネルギー事業、カスタマーソリューションを中心とした事業伸長
  - 米国不動産事業における損失の減少.
- 2 アセット関連損益:193億円増加
  - 航空事業におけるアセット売却益の増加
  - 米国不動産事業における損失の減少 ◆
  - 環境エネルギー事業において前期に計上した減損損失の剥落
  - 不動産事業において前期に計上した大口売却益の反動減
- (3)貸倒関連費用:21億円減少
  - 海外地域の米州事業における費用の減少
  - 航空事業において前期に計上した貸倒引当金の大口戻入の剥落
- 4) 経費:57億円増加
  - 営業活動推進にともなう費用の増加
- (5)特別損益:146億円減少
  - 不動産事業において前期に計上した一過性収益の剥落
  - カスタマーソリューション等において前期に計上した政策保有株式等の売却益の反動減
- 6) その他(税金費用等): 224億円増加
  - 利益の増加にともなう税金費用の増加
  - 前期に計上した税金費用の減額効果の剥落等

### 主要計数の推移



- ✓ 2023年5月、2024年3月期からの3年間を対象期間とする中期経営計画(2025中計)を策定・公表。
- ✓ 2025中計の最終年度(2026年3月期)の財務目標は、純利益:1,600億円、ROA:1.5%程度、ROE:10%程度。



		2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期 (予想)	前期比 (増減)
1	純利益*1	860億円	957億円	881億円	1,014億円	873億円	994億円	1,162億円	1,238億円	1,350億円	+111億円
2	ROA*2	1.0%	1.1%	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	1.1%	1.1%	1.2%	+0.1pt
3	ROE*2	8.8%	9.1%	8.0%	8.9%	7.3%	8.0%	8.2%	7.7%	8.0%	+0.3pt
4	1株当たり年間配当金*2	13.0円	18.0円	23.5円	25.0円	25.5円	28.0円	33.0円	37.0円	40.0円	+3.0円
5	配当性向*2	21.8%	25.2%	30.4%	31.5%	41.1%	40.4%	40.8%	42.9%	42.5%	-0.4pt

<sup>\*1 2017/3</sup>期から2021/3期については、MUL(日本基準の親会社株主に帰属する当期純利益)とHC(IFRSの親会社の所有者に帰属する当期利益)の単純合算値

2026/3期 (中計最終年度)

> 1,600億円 1.5%程度 10%程度

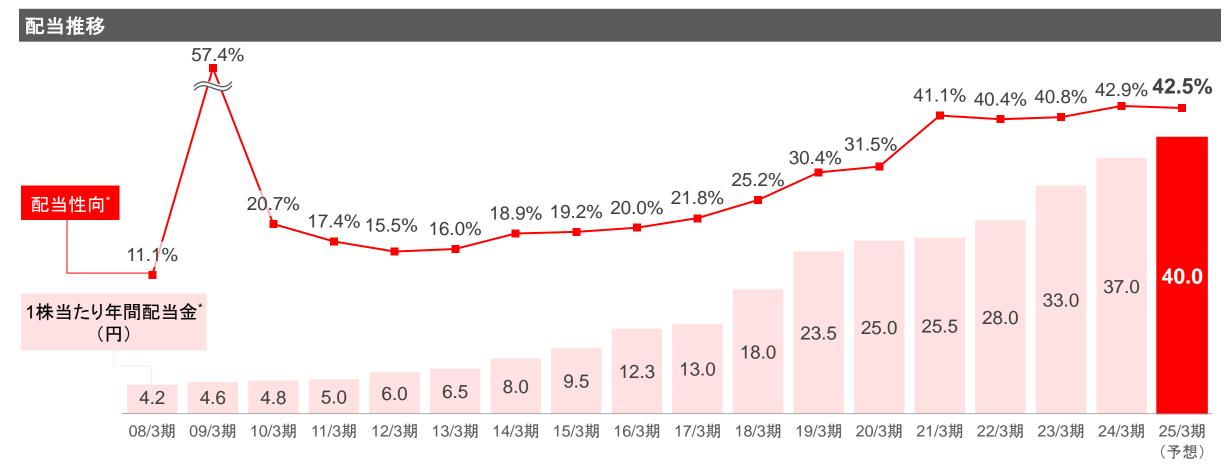
> > 40%以上

<sup>\*2 2017/3</sup>期から2021/3期についてはMUL実績

### 配当予想



- ✓ 株主還元は配当によって行うことを基本に、利益成長を通じて配当総額を高めていく。 2025中計期間中の配当性向は40%以上。
- ✓ 2025年3月期の1株当たり年間配当金予想は前期比3円増配の40円(中間:20円、期末:20円)。



<sup>\* 2008/3</sup>期から2021/3期についてはMUL実績

02 2025年3月期 第1四半期決算概要

03 セグメント関連情報

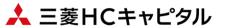
04 | 2025年3月期 業績予想

### 05 | 参考情報





### 2025年3月期における主なトピックス



」:ビジネスモデルの進化・積層化 :変革を促す仕組み ■:組織横断での重要テーマ

#### 2024年4月

太陽光発電や蓄電池などの脱炭素に貢献する 設備の導入を支援するため、パシフィックパワーと 特別目的会社の設立を発表。

✓ 再生可能エネルギーおよび次世代エネルギー事業を 展開するデンマーク王国のEuropean Energy A/Sへの 出資が完了し、持分法適用関連会社化。 1

#### 2024年5月

✓ 持続可能な包括的地域医療体制整備の 実現に向けたソリューションを創出すべく、 エムネスとの資本業務提携契約の締結を発表。

✓ 2024年3月期決算発表時点における 「中期経営計画(2025中計)の進捗」を公表。

#### 2024年6月

- ✓ 小売業界の労働力不足の解消に貢献するロボット ソリューションの構築・提供での協業を目的に、 MUSEとの資本業務提携契約の締結を発表。 02
- ✓ グループ会社である三菱HCキャピタルエナジーが 再生可能エネルギー電源の導入に向けて、 日精の福島工場におけるPPA締結を発表。
- ✓ グループ会社であるMitsubishi HC Capital Americaが 米国の製造業向けにRaaS(Robot as a Service)を提供 する Formicとの資本業務提携契約の締結を発表。 13

- ✓ 電力中央研究所ならびにネクステムズとともに、日本初となる 資源循環型の第三者保有オンサイト型水素供給モデルをめざし、 宮古島でのグリーン水素製造実証事業協業の検討開始を発表。
- ✓ 2025中計における非財務目標の一つである「DX アセスメント\* 『スタンダード』レベル以上の人材比率80%以上」について、 前倒しで達成。
- ✓ 予防保全型インフラメンテナンスサービスの提供に向けて、 人工筋肉とその技術を応用したソフトロボットの開発・提供を 手掛けるソラリスとの資本業務提携契約の締結を発表。



デンマーク・ホルメン所在の発雷設備



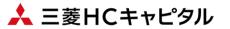
2 開発中のロボット「Armo」に 搬送ユニットを搭載したイメージ



産業用ロボット

\* 外部業者提供のDXリテラシー水準を測るツールで、結果によって「ビギナー」「スタンダード」「エキスパート」の3つのレベルに分類される

### セグメント別利益①(四半期別)



					2024/3期			2025	/3期
(億円	)		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	前年同期比
1		インカムゲイン	282	279	293	293	1,148	270	-11
2		ベース利益	277	277	292	289	1,135	267	-9
3	カスタマー	営業外損益	5	2	1	4	13	3	-1
4	ソリューション	アセット関連損益	1	0	6	16	24	7	+6
5		経常利益	113	97	128	156	495	117	+3
6		セグメント利益	82	70	93	136	381	103	+21
7		インカムゲイン	340	329	345	347	1,363	342	+1
8		ベース利益	339	326	342	345	1,353	339	0
9	海外地域	営業外損益	1	2	3	2	9	3	+1
10	/年2121日4代	アセット関連損益	-	-	-	-	-	-	-
11		経常利益	70	83	68	21	243	45	-24
12		セグメント利益	40	61	53	10	166	32	-7
13		インカムゲイン	29	43	34	27	134	8	-20
14		ベース利益	18	30	34	5	89	12	-6
15	環境	営業外損益	10	12	0	22	45	-3	-14
16	エネルギー	アセット関連損益	0	-32	-	47	15	0	0
17		経常利益	6	-6	20	33	53	-12	-19
18		セグメント利益	26	0	13	33	73	3	-23
19		インカムゲイン	64	71	128	134	399	207	+143
20		ベース利益	80	95	128	136	441	219	+138
21	航空	営業外損益	-16	-23	0	-1	-42	-11	+5
22	かいた	アセット関連損益	10	2	-6	43	49	77	+67
23		経常利益	28	76	92	124	323	209	+180
24		セグメント利益	23	49	69	130	273	159	+135

### セグメント別利益②(四半期別)



					2024/3期			2025/3期		
(億円	)		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	前年同期比	
25		インカムゲイン	76	75	78	73	302	89	+13	
26		ベース利益	75	74	79	72	302	89	+14	
27	ロジスティクス	営業外損益	0	0	-1	0	0	0	0	
28	ロンヘナインへ	アセット関連損益	19	15	15	1	52	20	0	
29		経常利益	66	59	60	42	229	76	+10	
30		セグメント利益	54	44	46	33	178	56	+1	
31		インカムゲイン	32	31	28	33	125	32	0	
32		ベース利益	30	32	33	38	135	36	+5	
33	不動産	営業外損益	1	0	-4	-5	-9	-3	-5	
34	个别性	アセット関連損益	67	-28	-8	72	103	0	-67	
35		経常利益	85	-16	2	87	159	15	-70	
36		セグメント利益	117	-48	-3	54	119	1	-115	
37		インカムゲイン	13	11	12	10	47	17	+3	
38		ベース利益	3	2	3	3	12	3	0	
39	モビリティ	営業外損益	10	8	9	6	35	13	+3	
40	モレッノイ	アセット関連損益	-	-	-	-	-	-	-	
41		経常利益	8	6	6	2	23	10	+2	
42		セグメント利益	8	7	7	4	27	11	+2	
43		インカムゲイン	856	849	938	944	3,588	1,026	+170	
44		ベース利益	847	845	943	919	3,555	1,029	+182	
45	<b>△=</b> 1.*	営業外損益	8	4	-4	24	33	-2	-11	
46	合計*	アセット関連損益	99	-41	6	181	245	106	+7	
47		経常利益	377	291	373	473	1,516	492	+114	
48		セグメント利益	351	176	278	432	1,238	391	+40	

<sup>\*</sup> 本部勘定である「調整額」を含むため、合算値とは一致しない

### アセット関連損益(四半期別)



	2024/3期					2025		
(億P	9)	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	前年同期比
1	カスタマーソリューション	1	0	6	16	24	7	+6
2	売却損益	1	0	6	16	24	7	+6
3	減損等	-	-	-	-	-	-	-
4	環境エネルギー	0	-32	-	47	15	0	0
5	売却損益	0	26	-	47	73	0	0
6	減損等	-	-58	-	-	-58	-	-
7	航空	10	2	-6	43	49	77	+67
8	売却損益	10	2	20	43	77	79	+69
9	減損等	-	-	-26	0	-27	-1	-1
10	ロジスティクス	19	15	15	1	52	20	0
11	売却損益	19	15	15	1	52	20	0
12	減損等	-	-	-	-	-	-	-
13	不動産	67	-28	-8	72	103	0	-67
14	売却損益	67	26	-	106	201	13	-54
15	減損等	-	-55	-8	-34	-98	-12	-12
16	アセット関連損益 合計	99	-41	6	181	245	106	+7
17	売却損益	99	72	42	215	429	120	+21
18	減損等	-	-113	-35	-34	-183	-14	-14

(注)売上総利益ベース

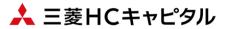
### セグメント別特記事項(アセット関連損益を除く)



		2024/3期	2025/3期
1	カスタマーソリューション	4Q:【+】 政策保有株式等の売却損益:約55億円	1Q:【+】 関係会社株式等の売却益:約30億円
	Ab-11111 B	1Q: 【+】 米州における子会社再編の影響:約10億円 【-】 米州における市況悪化にともなう貸倒関連費用:約20億円	1Q:【-】 米州運送セクター等における貸倒関連費用:約40億円
2	海外地域	3Q:【-】 米州における市況悪化にともなう貸倒関連費用:約40億円	
		4Q:【-】 米州における市況悪化にともなう貸倒関連費用:約90億円	
		1Q:【+】 子会社の吸収合併にともなう税金費用の減少*:約20億円	1Q:【+】 海外インフラ案件の持分売却益:約10億円
3	環境エネルギー	4Q: 【-】 個別案件における一過性費用の計上:約10億円	
		1Q:【-】 MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約15億円	1Q: 【+】 JSAの決算取込期間の調整による増益効果*:約60億円 【+】 MHC保有の航空機リース案件の持分売却益:約20億円 【-】 MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約15億円
4	航空	2Q: 【+】 貸倒引当金の大口戻入:約40億円 【-】 MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約25億円	
		3Q:【+】 貸倒引当金の大口戻入:約15億円	
		4Q:【+】 税金費用の戻入 <sup>*</sup> :約15億円	
5	ロジスティクス		
		1Q:【+】 CPDの完全子会社化にともなう特別利益*:約48億円	
6	不動産	2Q: 【-】 <del>米国不動産事業における損失の計上*: 約55億円</del> 【-】 税金費用の増加*: 約15億円 表示区分の変更にともない	
		3Q: 【-】 <del>米国不動産事業における損失の計上*:約8億円</del>   削除(詳細は	
		4Q:【-】 <del>米国不動産事業における損失の計上*:約34億円</del> P.25に記載)	
7	モビリティ		
8	調整額	1Q: 【+】 米州における子会社再編の影響:約15億円	1Q:【+】 JSAの決算取込期間の調整による増益効果*:約33億円
0	<b>神雀似</b>	4Q:【+】 政策保有株式等の売却損益:約40億円	

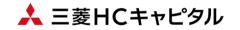
(注)税引き前べ一ス。ただし、\*については税引き後ベース

### セグメント別資産残高



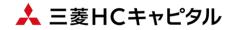
(億F	円)	2023/3期末	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比(増減)
1	カスタマーソリューション	32,277	29,665	28,955	-709
2	構成比	33.5%	29.1%	27.1%	-2.0pt
3	海外地域	26,442	30,708	32,822	+2,114
4	構成比	27.5%	30.2%	30.8%	+0.6pt
5	環境エネルギー	4,332	4,166	3,983	-182
6	構成比	4.5%	4.1%	3.7%	-0.4pt
7	航空	16,402	20,200	23,000	+2,800
8	構成比	17.0%	19.8%	21.6%	+1.8pt
9	ロジスティクス	10,929	10,990	11,643	+652
10	構成比	11.4%	10.8%	10.9%	+0.1pt
11	不動産	4,472	5,254	5,494	+240
12	構成比	4.6%	5.2%	5.1%	-0.1pt
13	モビリティ	414	519	513	-6
14	構成比	0.4%	0.5%	0.5%	0.0pt
15	調整額	1,058	290	320	+30
16	構成比	1.1%	0.3%	0.3%	0.0pt
17	セグメント資産残高 合計	96,329	101,794	106,735	+4,940

### セグメント別契約実行高



(億	円)	2023/3期1Q	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比(増減)	前年同期比(増減率)
1	カスタマーソリューション	2,112	2,329	2,202	-126	-5.4%
2	海外地域	3,223	3,555	3,704	+149	+4.2%
3	欧州	1,777	1,777	2,295	+518	+29.2%
4	米州	980	1,395	1,019	-375	-26.9%
5	中国	227	134	73	-61	-45.4%
6	ASEAN	238	248	315	+67	+27.0%
7	環境エネルギー	177	44	61	+16	+38.1%
8	航空	135	418	1,438	+1,020	+243.8%
9	ロジスティクス	155	51	266	+214	+417.9%
10	不動産	232	169	411	+241	+142.4%
11	モビリティ	54	14	20	+5	+36.4%
12	調整額	0	-	-	-	-
13	契約実行高 合計	6,092	6,583	8,104	+1,521	+23.1%

### セグメント別貸倒関連費用



(億日	円)	2023/3期1Q	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比(増減)	前年同期比(増減率)
1	カスタマーソリューション	2	2	1	0	-31.1%
2	海外地域	6	34	62	+27	+80.7%
3	欧州	3	11	17	+5	+49.4%
4	米州	0	20	39	+18	+87.3%
5	中国	1	7	3	-3	-45.0%
6	ASEAN	2	-5	1	+7	-
7	環境エネルギー	6	3	0	-3	-
8	航空	7	4	-4	-8	-
9	ロジスティクス	0	0	0	0	+178.2%
10	不動産	21	0	1	+1	-
11	モビリティ	0	0	0	0	-
12	調整額	0	0	0	0	-
13	貸倒関連費用 合計	45	44	61	+17	+38.6%

### 連結損益計算書 関連項目



(百)	5円)	2023/3期1Q	2024/3期1Q	2025/3期1Q	前年同期比(増減)	前年同期比(増減率)
1	売上高	460,347	476,814	529,891	+53,077	+11.1%
2	売上原価	367,078	382,175	416,283	+34,107	+8.9%
3	資金原価	25,801	45,298	71,492	+26,193	+57.8%
4	売上総利益	93,269	94,639	113,608	+18,969	+20.0%
5	販売費及び一般管理費	52,797	58,349	64,655	+6,305	+10.8%
6	人件費	26,724	30,090	31,267	+1,177	+3.9%
7	物件費	20,564	23,231	26,655	+3,423	+14.7%
8	貸倒引当金	5,507	5,028	6,732	+1,704	+33.9%
9	営業利益	40,471	36,289	48,953	+12,663	+34.9%
10	経常利益	41,931	37,754	49,239	+11,484	+30.4%
11	特別利益	300	6,201	6,810	+609	+9.8%
12	特別損失	0	138	387	+249	+180.7%
13	税金等調整前四半期純利益	42,231	43,817	55,662	+11,844	+27.0%
14	親会社株主に帰属する四半期純利益	32,046	35,108	39,184	+4,076	+11.6%

### 連結貸借対照表 関連項目等



(百万	円)	2023/3期末	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比(増減)	前期末比(増減率)
1 3	現金及び預金	589,688	366,478	460,477	+93,999	+25.6%
2	自己資本	1,528,773	1,685,267	1,804,202	+118,935	+7.1%
3	純資産合計	1,551,029	1,705,345	1,822,126	+116,780	+6.8%
4	総資産額	10,726,196	11,149,858	11,763,192	+613,334	+5.5%
5	セグメント資産残高	9,632,966	10,179,473	10,673,501	+494,028	+4.9%
6	営業資産残高	9,311,185	9,825,993	10,322,254	+496,260	+5.1%
7	持分法投資残高	163,109	177,850	167,250	-10,599	-6.0%
8	のれん・投資有価証券等	158,670	175,629	183,996	+8,366	+4.8%
9 7	·····································	99,912	122,035	127,587	+5,552	+4.6%
10	貸倒引当金	68,806	66,983	66,920	-62	-0.1%
11 :	ネット破産更生債権等	31,106	55,051	60,667	+5,615	+10.2%
12	自己資本比率	14.3%	15.1%	15.3%	+0.2pt	-
13 I	ROE	8.2%	7.7%			
14 I	ROA	1.1%	1.1%			

### 連結貸借対照表 関連項目等(続き)



(百)	万円)	2023/3期末	2024/3期末	2025/3期1Q末	前期末比(増減)	前期末比(増減率)
15	有利子負債	8,236,106	8,439,792	8,917,215	+477,423	+5.7%
16	間接調達	4,846,586	4,919,380	5,150,361	+230,980	+4.7%
17	直接調達	3,389,520	3,520,411	3,766,854	+246,442	+7.0%
18	СР	559,485	784,178	960,180	+176,002	+22.4%
19	債権流動化	604,302	565,959	546,532	-19,427	-3.4%
20	社債	2,225,731	2,170,273	2,260,141	+89,867	+4.1%
21	直接調達比率	41.2%	41.7%	42.2%	+0.5pt	-
22	長期調達比率	82.5%	82.5%	81.0%	-1.5pt	-
23	外貨調達比率	56.3%	60.6%	60.4%	-0.2pt	-

主な海外子会社決算に適用する為替レート*										
	12月決算の主な海外子会社		3月決算の主な海外子会社							
	2024/3期1Q	2025/3期1Q	2024/3期1Q		2025/3期1Q					
24 損益計算書(PL)適用レート	1\$=132.34円	1\$=148.61円	1£=171.91円	1\$=137.37円	1£=196.85円	1\$=155.88円				
	2024/3期末	2025/3期1Q末	2024/3期末		2025/3期	月1Q末				
25 貸借対照表(BS)適用レート	1\$=141.83円	1\$=151.41円	1£=191.22円	1\$=151.41円	1£=203.48円	1\$=161.07円				

<sup>\* 12</sup>月決算の主な海外子会社⇒PLは1月~3月の期中平均レート、BSは2024/3期末:2023年12月末時点、2025/3期1Q末:2024年3月末時点の為替レートを適用 3月決算の主な海外子会社⇒PLは4月~6月の期中平均レート、BSは2024/3期末:2024年3月末時点、2025/3期1Q末:2024年6月末時点の為替レートを適用



#### ホームページ上で掲載している主な当社に関する情報

#### **2025中計進捗** (2024年3月期決算発表時点)



2024年3月期からの 3年間を対象期間とする 中期経営計画「2025中計」 について、進捗状況を掲載。



#### 統合報告書



中長期的な価値創造 の全体像や経営戦略、 業績、ESG情報など の財務情報・非財務 情報をあわせて掲載。



#### ESGデータブック



ESG(環境・社会・ ガバナンス)に関する 取り組みやデータに ついて掲載。



#### 決算データシート



▲ 三茶HCキャピタル

2024年3月期 決算データシート

過年度の決算 関連計数について、 Excel形式で掲載。



#### インベスターズガイド



当社グループについて、 基本情報やセグメントごとの 事業内容などを掲載。



#### 個人投資家向け 説明会資料



過去にオンラインで実施した 個人投資家向けの 会社説明会資料を掲載。





#### お問い合わせ先

コーポレートコミュニケーション部 03-6865-3002



#### 当社HPアドレス

https://www.mitsubishi-hc-capital.com/



三菱HCキャピタル





CMタイトル

「未踏の地への挑戦も、その一歩から。」





## ▲ 三菱HCキャピタル

